

資源拠点回収事業（案）の概要

1 資源拠点回収事業の例（直方市）

- (1) 開始時期 平成18年度
- (2) 回収品目 ①かん、②びん、③ペットボトル、④その他プラスチック、⑤なべ・やかん等、⑥新聞紙、⑦その他の古紙、⑧雑誌類、⑨ダンボール、⑩牛乳パック、⑪蛍光管、⑫廃食用油、⑬乾電池、⑭小型家電、⑮古着、⑯水銀を使用した体温計等 計16品目
- (3) 回収曜日 月曜、火曜、木曜、金曜、日曜 9:00～16:00
※毎週水曜（資源の受入を行っていない曜日）に資源の搬出を実施
- (4) 持込対応 シルバー人材センターの分別指導員（平日は1名、日曜は3名）
- (5) 持込件数 平日：約100件 日曜：約500～600件
- (6) 持込量 約700t/年
（ごみ量（可燃ごみ、資源ごみ等）の合計 約20,000t）
田川市も概ね同量
- (7) 施設面積 約200㎡
- (8) 施設の場所 環境業務課（出先機関）敷地内





2 資源拠点回収事業の例（飯塚市）

- (1) 回収品目 ①かん、②びん、③ペットボトル、④不燃物、⑤白色トレイ、⑥新聞紙、
⑦雑誌類、⑧ダンボール、⑨乾電池、⑩古布 計10品目
- (2) 回収曜日 平日、日曜、祝日
- (3) 持込対応 市職員
- (4) 施設面積 約500㎡
- (5) 施設の場所 飯塚市クリーンセンター敷地内





3 田川市資源拠点回収事業（案）

(1) 開始時期 平成30年度

※平成30年度に施設（倉庫）を建設し、資源ごみの受け入れ態勢が整い次第、開始する予定

(2) 回収品目 ①かん、②びん、③ペットボトル、④その他プラスチック、⑤新聞紙、⑥その他の古紙、⑦雑誌類、⑧ダンボール、⑨牛乳パック、⑩小型家電、⑪水銀を使用した体温計等 計11品目

(3) 回収曜日 月曜、火曜、木曜、金曜、日曜 9:00～16:00

(4) 持込対応 分別指導員（2名程度）

(6) 施設の場所 環境対策課清掃事務所敷地内

(7) 周知の方法 広報たがわ、ホームページの他、各地区で説明会を開催予定

<施設の設置場所（予定）>

